

令和7年度 和木町立和木中学校 学校経営案

山口県教育目標 「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」

「町ぐるみ『和木学園』」

和木町教育目標 「ふるさと和木に誇りと愛着を持ち 和木の将来を担う人づくり」

【学校教育目標】

「ふるさと和木を愛し 夢と志をもって 力強く生きていく生徒の育成」

【校訓】 英知（確かな学力） 愛情（豊かな情操） 勇気（たくましい実践）

【めざす学校像】

- 学びたいと思える学校（生徒）
- 通わせたいと思える学校（保護者）
- 勤めたいと思える学校（教職員）
- 応援したいと思える学校（地域）

【めざす生徒像】

- 自ら意欲的に学ぶ生徒
- 思いやりのある生徒
- 進んで実践する生徒

【めざす教師像】

- 学び続ける教師
- 生徒の心がわかり可能性を信じる教師
- 信頼関係を築く教師

【チャレンジ目標】 『 時を守り 場を清め 礼を正す 』

「凜とした雰囲気のある学校」 「よりよい社会人としての資質・能力の育成」

【生徒会スローガン】 「 Let's challenge!! ～自分たちの色で輝こう～ 」

【学校経営方針】

- 1 教科教室や ICT 機器等の恵まれた学習環境を有効活用した指導方法の工夫・改善と確かな学力の定着
- 2 豊かな人間関係を築き、夢と志をもち、自己実現に向けて主体的に活動する生徒の育成
- 3 やまぐち型地域連携教育の推進による、地域とともにある学校づくり
- 4 「町ぐるみ『和木学園』」の中での、園小中一貫教育の推進
- 5 教職員の業務改善による働き方改革の推進

【重点目標・具体的方策】

1 教育課程・学習指導

(1) 生徒の主体的な取組を生かした授業づくり

- ICT 機器を活用した授業改善 ○学び合い（主体的・対話的で深い学び）のある授業実践
- 授業のめあてと振り返りによる学習内容を見通した学習
- 園小中の連携を意識した英語教育の充実 ※令和7年度小中高連携英語教育推進校に指定

(2) 学習規律を大切にし、落ち着いて授業に取り組むことのできる生徒の育成

- わきっこスタンダードの実践 ○委員会による学習規律の啓発
- 生徒のよいところを伸ばす声かけ

(3) 家庭学習の習慣化

- 宿題や自学ノート等の確認と声かけ ○保護者の働きかけを意図したアンケートの実施
- 「マイガクの手引き」の配付を基にした家庭との連携 ○タブレットの活用
- 一人ひとりの生徒に合った課題の設定

2 生徒指導・教育相談

(1) 一人ひとりの生徒に寄り添った円滑な人間関係の構築

- 教育活動の様々な場面での生徒の価値づけ ○一人ひとりの生徒への日々の声かけ
- 生徒会活動、学校・学年行事を中心とした生徒の活躍の場の設定

(2) 生徒が安心して安全に生活できる学校づくり

- 一人ひとりの生徒の心の変化の共有 ○生徒指導上の諸問題への組織的な対応（個別の指導における教職員の連携の改善）
- 生徒指導上の諸問題に対する家庭、関係機関（町教委、保健相談センター、児童相談所、警察等）との連携 ○SC、SSW との計画的、継続的な連携（情報共有、対応策等の相談、受指導）
- SL（スクールロイヤー）との連携の模索

(3) 凡事徹底の実践と学校行事を通した豊かな心の育成

- 「労作活動」への積極的な参加 ○諸行事でのボランティア活動の奨励
- 意志力、情操力、想像力を育む心磨き清掃の徹底

3 家庭・地域社会との連携

(1) 保護者や地域の方の参加を増やすための学校行事の啓発

- 行事案内やホームページ、メール、スクリレによる保護者への啓発（各学期土曜参観日の設定）
- 学校評価等教育活動のアンケートの実施 ○家庭教育支援チームと連携した土曜参観日におけるサロンの充実

(2) やまぐち型地域連携教育の推進による生徒の地域行事への参加

- 生徒集会における校長や担当者による働きかけ ○生徒会活動を通した地域行事参加の啓発
- 学校だよりやホームページ、スクリレでの地域行事参加状況の記載 ○参加の様子の写真掲示

(3) 進んであいさつのできる生徒の育成

- あいさつを通した尊師親愛生の精神の醸成 ○あいさつ運動の生徒会活動やボランティア参加の推進、改善、啓発 ○あいさつや正門における一礼の状況把握、改善
- コミュニティ・スクール委員会での状況把握

4 人材育成・業務改善

(1) 自己目標をもとにした授業力・生徒指導力・業務遂行力の向上

- 年3回の教職員面談の実施 ○面談等での気づきをもとにした自己目標の振り返り
- 達成状況からの自己目標の改善

(2) 学習指導や生徒指導、業務の組織的な取組でのチームによる人材育成の推進

- 「一人一授業公開」でのミニ研修の実施 ○公開のみにとらわれない教職員同士の積極的な互見授業研修
- 園小中の密な情報交換を基に連携した互見授業研修等の模索
- 生徒指導上の諸問題のチームでの対応 ○業務遂行における教職員の協働

(3) 業務改善等による時間外勤務時間の短縮への意識の向上

- ライフワークバランスのための職員会議後の勤務時間終了時の閉庁
- 電子カードによる月ごとの時間外勤務時間の把握
- 自動音声電話を利用した電話対応の改善
- 時間外勤務時間を意識した教職員の互いの細かな声かけ